

町民と議会を結ぶ広報誌

太子町議会だより

No
188

和のまち

「目一杯の放物線」
(石海幼稚園運動会)

平成29年度まちの財政診断

～一般会計決算～

… P2 ～ P3

8人の一般質問 …………… P8 ～ P12

太子町あれこれピックアップ♪ …… P16

～ピアノで恩返し～



太子町議会だより
マスコットキャラクター

たいしん

決算委員会 平成29年度

「限られたお金を最大限活かして

○国・県補助金並びに自主財源となる広告収入等の確保に努めるとともに、使用料

○取納率の向上を図るため納税者の実態を把握し、収入未済と不納欠損の抑制に努めるとともに、課税公平の原則に基づき町税の加算税や滞納税も確実に徴収すること。

○「歳入について」

○「全般について」

○「歳出について」

○「共通事項」

委員会審査

平成29年度一般会計決算を審査する「決算委員会」を設置し、9月10日～13日までの4日間で慎重に審査を行った。以下の審査意見を付して全員賛成で認定すべきものと決し、本会議に報告した。

○「歳入について」

○「歳出について」

○「共通事項」

○「総務費」

○「民生費」

○「衛生費」

○「農林水産費」

○「商工費」

○「土木費」

○「教育費」

○「消防費」

○「歳入について」

○「歳出について」

○「共通事項」

○「総務費」

○「民生費」

○「衛生費」

○「農林水産費」

○「商工費」

○「土木費」

○「教育費」

○「消防費」

○「歳入について」

○「歳出について」

○「共通事項」

○「総務費」

○「民生費」

○「衛生費」

○「農林水産費」

○「商工費」

○「土木費」

○「教育費」

○「消防費」

○「歳入について」

○「歳出について」

○「共通事項」

○「総務費」

○「民生費」

○「衛生費」

○「農林水産費」

○「商工費」

○「土木費」

○「教育費」

○「消防費」

○「歳入について」

○「歳出について」

○「共通事項」

○「総務費」

○「民生費」

○「衛生費」

○「農林水産費」

○「商工費」

○「土木費」

○「教育費」

○「消防費」

○「歳入について」

○「歳出について」

○「共通事項」

○「総務費」

○「民生費」

○「衛生費」

○「農林水産費」

○「商工費」

○「土木費」

○「教育費」

○「消防費」

○「歳入について」

○「歳出について」

○「共通事項」

○「総務費」

○「民生費」

○「衛生費」

○「農林水産費」

○「商工費」

○「土木費」

○「教育費」

○「消防費」

○「歳入について」

○「歳出について」

○「共通事項」

○「総務費」

○「民生費」

○「衛生費」

○「農林水産費」

○「商工費」

○「土木費」

○「教育費」

○「消防費」

決算委員会
委員長 首藤 佳隆
副委員長 藤澤元之介
委員 井村 淳子
井川 貞次
中島 芳昭
平田 孝義
吉田 正之

○「歳入について」

○「歳出について」

○「共通事項」

○「総務費」

○「民生費」

○「衛生費」

○「農林水産費」

○「商工費」

○「土木費」

○「教育費」

○「消防費」

○「歳入について」

○「歳出について」

○「共通事項」

○「総務費」

○「民生費」

○「衛生費」

○「農林水産費」

○「商工費」

○「土木費」

○「教育費」

○「消防費」

○「歳入について」

○「歳出について」

○「共通事項」

○「総務費」

○「民生費」

○「衛生費」

○「農林水産費」

○「商工費」

○「土木費」

○「教育費」

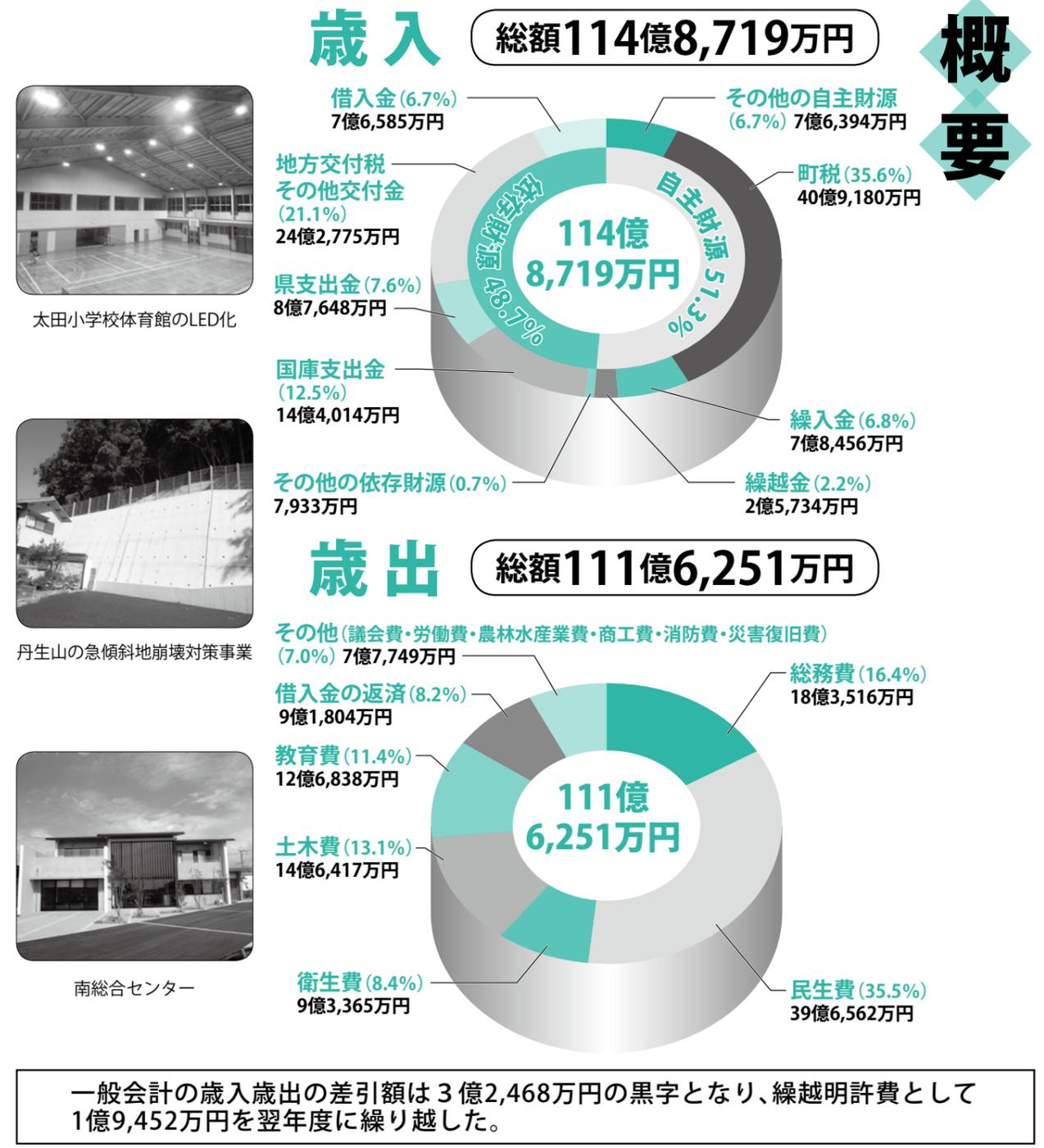
○「消防費」

まちの財政診断



使われたのか」を重点的に審査

平成29年度の決算について、適正に予算が執行されたか、期待した行政効果が得られたか、今後改善を要する点は何かなどに主眼をおいて審査した。活発な意見や多くの質疑があった。



教育に関する点検と評価の報告

平成29年度に推進した主な教育諸事業を、外部の評価委員が事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行うものである。



外部評価員の意見(抜粋)

※全文は町ホームページをご覧ください。

学校教育の充実

- 子どもたちが学校園で、安全安心に過ごすことが重要であることは言うまでもない。そのためには、あらゆる危険を予測し排除する必要がある。各校で実効性のある安全対策マニュアルを作成し、教職員が熟知の上、事故を未然に防ぐとともに、危険等発生時には適切な対処ができるような体制づくりを構築いただきたい。

社会教育の充実

- 体育館の耐震化工事に伴い、利用ができない期間の各事業の開催場所や利用団体の練習場所について、工夫を凝らしていただくことを期待する。
- 南総合センターの一般利用については、目的外利用が可能であることを住民へ周知を行っていく必要がある。

太子町債権管理条例に基づく債権の放棄の報告について

太子町債権管理条例第6条の規定により基づき、債権を放棄したものについて同条例第7条の規定により、議会へ報告があった。

放棄した債権の件数及び金額

債権の名称	件数	金額	適用
上水道事業	3,762件	21,790,285円	
水道料金	144件	9,547,569円	第6条第2号(破産関係)
水道料金	86件	225,181円	第6条第3号(債務者死亡関係)
水道料金	3,532件	12,017,535円	第6条第4号(時効完成関係)

現行	改正後
① 総務常任委員会 ② 経済建設常任委員会	→ ① 総務経済建設常任委員会
③ 福祉文教常任委員会	→ ② 福祉文教常任委員会
④ 広報広聴常任委員会	→ (特別委員会化)
4 常任委員会	→ 2 常任委員会

発議である太子町議会委員会の一部を改正して賛成多数で可決

議員定数の削減に伴い、総務常任委員会を総務経済建設常任委員会に改め、常任委員数を4から2常任委員に改める。負荷量のバランスを図り審議を充実させ、所管事項の専門性を高めることで審査能力が向上し、議事効率を高めていく。なお、委員数は6人を7人に改め、任期は1年を2年に改める。

くらしの条例

待機児童の解消に向けて

太子町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準が改正されたことに伴い、基準が緩和された。

【主な改正内容】

- ・家庭的保育事業等による代替保育の提供に係る連携確保が困難な場合に、町長が認める者等を連携協力者として代えることができる。
- ・食事の提供及び外部搬入について緩和する。
- ・避難施設等を建築基準法施行令の規定に合わせる。
- ・准看護師を保育士とみなす。
- ・自園調理に関する規定の適用を10年間猶予する。
- ・保育士の職員配置の緩和及び幼稚園教諭等の普通免許状を有するものを保育士とみなす。

施行日は、公布の日

9月定例会

平成30年9月定例会は8月29日から9月25日までの28日間の会期で開催され、報告3件、同意3件、承認1件、議案11件(補正予算6件、条例4件、その他1件)また、平成29年度一般会計及び各種会計の決算(認定7件)が提出され、条例1件を除き、原案どおり可決・承認・認定した。また、議員発議1件(条例1件)を提出し、原案どおり可決した。

平成29年度各種会計決算額

会計名	収入	支出	差引額
一般会計	114億8,719万円	111億6,251万円	3億2,468万円
特別会計			
国民健康保険	40億 643万円	37億2,640万円	2億8,002万円
介護保険	22億9,807万円	21億1,855万円	1億7,952万円
後期高齢者医療	4億1,276万円	4億 326万円	950万円
墓園事業	1,626万円	1,446万円	180万円
下水道事業	24億 307万円	17億6,832万円	6億3,475万円
小計	91億3,658万円	80億3,099万円	11億 559万円
合計	206億2,378万円	191億9,351万円	14億3,027万円

水道事業会計

(収益的収支)※1	5億4,274万円	5億2,788万円	1,486万円
(資本的収支)※2	0円	2億1,429万円	※3△2億1,429万円

※1 収益的収支…経営に伴い、発生が予想される収入と費用
 ※2 資本的収支…将来に備えて行う建設改良等の支出とその財源となる収入
 ※3 不足分は積立金(留保資金)などでカバー(補てん)

太子町の財政は大丈夫?



平成29年度の決算に基づく健全化判断比率の報告を受けた。

財政健全化法の指標

- ① 実質公債費比率…10.2%
- ② 将来負担比率…93.9%

地方公共団体の借入金(地方債)の返済額(公債費)の大きさを、その地方公共団体の財政規模に対する割合で表したものの。

太子町が将来負担する可能性のある負債総額全体から基金などの充当可能な財源を差し引いた額が、標準財政規模の何年分であるかの割合。

結論 29年度の財政運営は問題ないも 今後財政指数の悪化が懸念される!

大型事業計画(総合公園整備、網干線道路整備、太子陸橋及び揖龍クリーンセンターの長寿命化、給食センター、町民体育館改修)に伴い、公債費比率や将来負担比率の増大など町財政指標が悪化することが予想される。

「ザ・討論」

反対 平田孝義議員

受益者負担など住民の負担軽減になるよう今以上の対策を講じるべきである。

反対 中敷清志議員

待機児童対策や国政の方向性から再検討をする必要がある。

反対 平田孝義議員

国の示す保育料無償化がはつきりした時点で利用者負担額を定める条例を制定し、今回は現状の保育料を維持するべきである。

反対 吉田正之議員

町長と教育長が今後うまくやっっていくるか疑問である。

教育委員会の教育長の任命につき同意を求めることについて

太子町子どもための教育・保育に関する利用者負担額等を定める条例の一部を改正する条例の制定について

平成30年9月定例会議決結果

賛否の分かれた議案等

議案賛成者は「○」、反対者は「×」とします。退席者は「退」、欠席者は「欠」とします。森田眞一議員は議長のため表決権はありません。

議案名	賛成	反対	結果	議員別賛否一覧																
				森田眞一	首藤佳隆	橋本恭子	井村淳子	中島貞次	清原良典	井川芳昭	吉田日出夫	吉田孝義	平田孝義	福井輝昭	藤澤元之介	堀卓史	中敷清志	玉田正典	長谷川正信	吉田正之
太子町子どもための教育・保育に関する利用者負担額等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	6	9	否決	×	○	○	×	○	○	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	○
平成29年度兵庫県太子町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	13	2	認定	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度兵庫県太子町水道事業会計決算の認定について	14	1	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
太子町教育長の選任につき同意を求めることについて	10	5	同意	無記名投票																
教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	11	4	同意	無記名投票																
太子町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	13	2	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

全員賛成で可決・認定・承認した議案等

議案名	その他
平成29年度兵庫県太子町下水道事業会計剰余金の処分について	平成29年度決算
平成29年度兵庫県太子町一般会計歳入歳出決算の認定について	平成29年度決算
平成29年度兵庫県太子町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	平成29年度決算
平成29年度兵庫県太子町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	平成29年度決算
平成29年度兵庫県太子町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	平成29年度決算
平成29年度兵庫県太子町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	平成29年度決算
平成29年度兵庫県太子町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	平成29年度決算
平成29年度兵庫県太子町墓園事業特別会計歳入歳出決算の認定について	平成29年度決算
太子町福祉医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について	同意
太子町家庭の保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	同意
太子町地域包括支援センターの職員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	承認

一般会計歳出の主な補正

今回の補正は、町民の安全・安心に対する補正で緊急を要するものが主な内容であった。

放課後児童クラブ支援 補助員派遣委託料 110万円の追加

支援補助員の不足を補うため、シルバー人材センターに補助員の派遣を委託するもの。

有害鳥獣駆除委託料 115万円の追加

鹿、イノシシの増加による農業被害、地元自治会の要望を踏まえ、20頭分の駆除委託料及び焼却処理委託料の追加である。

生活道路整備事業費 254万円の追加

庁舎南交差点の未改良箇所15mを地権者より用地提供の申し出があり購入するもので、用地代、測量登記委託料等である。



斑鳩小学校ブロック塀撤去

斑鳩小学校用地購入費 550万円の追加

斑鳩小学校は現在児童が増え、教室等児童増に対応するため斑鳩小学校と国道179号線に面した学校隣接地約96㎡の用地取得のため追加である。

斑鳩小学校外工事 敷地現況測量委託料 158万円の追加

6月の大阪北部地震でブロック塀が倒れ、児童が犠牲になったことを受け、建築基準法施行令に適合しない斑鳩小学校及び石海小学校のブロック塀の撤去及び支柱が経年劣化で老朽化した太田小学校の防球フェンスの撤去に伴い、今後の整備のための敷地測量委託料である。

会計別の補正予算金額

会計名	補正額	補正後の総額	主な内容
一般会計(第1号)	4,785万円	118億3,275万円	子育て家庭ショートステイ事業費の増額等
国民健康保険特別会計(第1号)	2億4,872万円	35億 412万円	療養給付費等国庫負担金の実績精算による償還金の追加等
介護保険特別会計(第1号)	1億1,828万円	23億5,706万円	介護保険システム改修委託料の追加等
後期高齢者医療特別会計(第1号)	198万円	4億2,136万円	後期高齢者医療広域連合納付金(過年度分)の増額等
下水道事業会計(第1号)	777万円	13億1,377万円	漏水認定に伴う還付額の補正等
水道事業会計(第1号)	1,049万円	5億2,140万円	改元に向けたシステム改修経費の補正等

教育委員会の委員の任命に同意

教育委員会の教育長の任命について賛成多数により寺田寛文氏が同意、任命された。任期は平成30年10月1日から3年間である。

福田 秀樹氏

教育功労賞
二ノ丸 眞也(立岡)

教育委員会の委員の任命に同意

教育委員会の教育長の任命について賛成多数により寺田寛文氏が同意、任命された。任期は平成30年10月1日から3年間である。

寺田 寛文氏

固定資産評価審査委員会委員の任命に同意

功労者表彰を承認

功労賞に次の方々全員賛成により承認された。

社会功労賞
丸尾 悦子(蓮常寺)
村田 光男(鰯)

産業功労賞
桑原 秀行(太田)
柳生 重美

功労者表彰を承認

功労賞に次の方々全員賛成により承認された。

社会功労賞
丸尾 悦子(蓮常寺)
村田 光男(鰯)

産業功労賞
桑原 秀行(太田)
柳生 重美

どないなっとなん!? どないするん?

本会議2日目(8月30日)の一般質問に8人の議員が登壇し、町執行機関に対し行政の在り方など議論が行われた。

質問者	質問	掲載頁
長谷川 正信	☞ 通学路の安全対策及び学校の暑さ対策は万全か	P8
	☞ 災害弱者対策について	
橋本 恭子	☞ 町民の防災に対する意識はどうか	P9
	☞ 学校教育環境の整備について	
平田 孝義	・ 「住宅・建築物安全ストック形成事業」について	P10
	☞ 集中豪雨など災害対策について	
吉田 正之	☞ 町長は太子町の経営をどのように考えているのか	P11
	☞ 介護保険料の引き落とし額誤りのために、いくらの損害が太子町に発生したか	
中島 貞次	☞ 通学路にブロック塀は大丈夫か	P12
	・ 水道施設は地震等に耐えられるか	
井村 淳子	☞ 教室のエアコン設置は町の急務である	P11
	☞ セクシャル・ハラスメント等の認識が甘すぎる。町長から意識を変えよ。	
堀 卓史	・ 検査環境は整った。公費助成で全ての新生児聴覚検査の実施をするべきだ。	P12
	・ 平成31年度からのスクールソーシャルワーカーの配置を確実に進めよ。	
福井 輝昭	☞ 障害を理由に差別されないまちづくり	P12
	☞ 生かせ！西日本豪雨の教訓を	
	・ 子育てと介護のダブルケアへの支援は	

☞マークのあるテーマを掲載しています。その他のテーマ、全文は会議録をご覧ください。



橋本 恭子 議員
町では独自の個別マニュアルを作成している。

問 町民の防災に対する意識はどうか

答 防災意識の高揚に努力する

橋本 7月初旬の西日本豪雨から50日が経過し、広域災害で平成最悪の爪痕を残した。今後の町の備えや対応は。①各自治会の自主防災組織は機能しているか。②災害時の要支援者の個別計画の策定は。③西日本豪雨で職員派遣の要請はあったか。また、災害義援金、災害ボランティア等の内容は。④太子東中学校の女子バレー部が岡山県倉敷市に災害ボランティア活動を行った事を知っているか。

総務部長 ①毎年防災講演会を開催し町民の防災知識と技能、防災意識の高揚に努めている。②要支援者は登録制としており、平成29年度末で788名である。また、町では独自の個別マニュアルを作成している。



太子東中学校女子バレー部倉敷市での災害ボランティア活動

③要請はあったが、派遣は現在のところしていない。大阪府北部地震の際に家屋被害認定の職員を派遣した。また、災害義援金は町内の各施設13か所で義援金箱を設置しており、社会福祉協議会で災害ボランティアを募集し派遣された。

教育長 ④生徒たちが災害ボランティア活動で直接現地に行き手伝いをした事を聞き、感激している。困っている人を見ればすぐ行動を起こす教育が大切と考える。



長谷川 正信 議員
地域の課題について、学校・保護者が認識を共有することが大切だと考えるが。

問 通学路の安全対策は万全なのか

答 学校園での違法ブロック塀は全て撤去した

教育次長 太子町通学路交通安全プログラムに基づき、危険箇所を抽出して安全対策について取り組んでいく。

長谷川 学校園の猛暑対策は。

教育次長 来年幼稚園から順次エアコンを設置していく。

長谷川 教職員の熱中症に対する知識と対応について共通理解が必要と考えるが。

教育次長 学校園全ての教職員に対して緊急時に適正な対応をするよう周知徹底

していく。

災害弱者対策について
長谷川 地域の事情を踏まえ、災害に備える防災と福祉をつなぐ連携強化が重要だと考えるが。

副町長 地域の防災訓練に要支援者の避難支援訓練を組み込み、計画の有効性を検証し、避難支援を行う者が、福祉の現場を見学・研修を受けたりすることで、スキルアップを図っていく。

※スキルアップとは…
胸前を上げる、技術力を向上させる。



系の防災行政無線を整備し、年度末の運用開始を予定している。

経済建設部長 ②県と事前協議を進めており31年に実施設計、32年から二年間かけて工事を行い、34年の供用開始を目標として進めて行く。③再度計画の見直し、5月末に全体の設計を完了し、近隣事業者との調整を終え、9月末か、10月上旬、工事着手を予定している。

問 学校教育設備(空調・危険箇所)はどう改善するのか

答 新たな補助メニューを活用し順次進めて行く

平田 ①今回、政府も乗り出した学校空調設置は緊急の課題だが、②指定通学路の危険なブロック塀の撤去に対する補助金制度は。

教育次長 ①国の補助メニューなど多様な制度を活用して順次進めて行きたい。②今回撤去したブロック塀については設置時の建築基準法の適用外のため補助金は該当しない。

災害対策について
防災。減災の考えは。

平田 ①防災行政無線系の整備事業は。②雨水幹線事業(大津茂川右岸第一排水区)は今後のように進めるのか。③ヒナサイ山水路改修工事、進捗状況は。



平田 孝義 議員
成31年度、同報



ヒナサイ山の被害状況



吉田 財政状況、財政安定の方法などを町の経営面から問う。
吉田正 議員

問 具体的な財政運営を求める

答 熱い気持ちでのぞむ

町長 社会保障費の増加でさらなる硬直化が見込まれる。平成32年度からの第6次太子町総合計画を策定中で現在検討中である。

吉田 抽象的で具体性が無い。財政が悪化するだけのはわかるが、例えば農地を宅地にするにより固定資産税が100倍になる。都市計画を考えるべき。



町長 役場の内部で考えてはいる。熱い気持ちで仕事をさせていただいているが、具体的には言えない。



中島 教室へのエアコン設置で幼稚園を第1に考える考え方は。教育委員会として、幼・小・中

問 教育環境を整える方策は

答 通学路の安全確保、教室へのエアコン設置を行う

中島 教室へのエアコン設置で幼稚園を第1に考える考え方は。教育委員会として、幼・小・中

中島 学校のブロック塀調査の結果は。

経済建設部長 1.2mを超える塀は、鉄筋が確認された。しかし、鉄筋の間隔、および鉄筋が重ね継手でなく1本ものになっているかの確認はできなかった。そのため、1.2mを超える



石海小学校ブロック塀撤去跡

中島 教室へのエアコン設置で幼稚園を第1に考える考え方は。教育委員会として、幼・小・中



井村 淳子 議員
町長 怒鳴ったことは事実であり謝る。しかし、

問 町長が一方的に怒鳴る行為はパワハラだ

答 職員から訴えられれば対応する

町長 怒鳴ったことは事実であり謝る。しかし、

井村 全職員が「改正セクハラ指針」を正確に理解しているのか。

総務部長 職員服務規律集で内容や相談窓口を明示し、制度の周知や研修を実施している。

Table with 3 columns: 3大ハラスメント (パワハラ, セクハラ, マタハラ) and their definitions.

井村 訴えられれば認めるとか、認めないとかというのではない。パワハラは、される側にとつては体調不良やうつ、最終的には自殺をする場合もあるという人生を左右する恐ろしいものであるが。



堀 卓史 議員
総務部長 ② 現段階では策定していない。情報

問 障がい者差別解消法への取り組みは

答 各部署連携し進める

堀 平成28年4月に障害者差別解消法が施行され2年以上が経過し町がどのように取り組んできたのか。①トイレやバリアフリー化などの整備状況と今後の計画は②国が努力義務として対応要領の策定状況は③障害に対する偏見や理解不足の解消に向けた啓発活動をどう行っているのか。

生活福祉部長 ① 昨年児童館トイレの洋式化を図ったが段差解消等の課題は施設老朽化の状況もあり引き続き検討する。福祉のまちづくり重点地区と重なるユニバーサル推進地区指定区域においてユニバーサルマップの作成等によりバリアフリー化を進めている。



トイレのバリアフリー化

堀 障がい者雇用に注目している企業もたくさんあると思うが専門的な窓口はあるのか。



福井 輝昭 議員
福井 甚大な被害の西日本豪雨。こうした災害について対策を問う。土砂の流出、河川の氾濫、このような危険性について

問 土砂の流出、河川の氾濫等の危険性について当局の対策は 答 ハザードマップの配布やホームページで危険性を周知している

総務部長 ハザードマップの全戸配布やホームページで危険性を周知、警戒区域はハザードマップに掲載している。逃げ遅れの教訓として避難情報発令について検証していく。



太子西中学校の北側の水路

学校北側水路の整備方針は。
経済建設部長 ① T S U T A Y A 南側の東道路路約200m間、1.6m×1.6mのボックスカルバート埋設の事業認可変更を県と協議中で平成31年に実施設計、32年に工事開始、34年度の供用開始を目指す。
② 雨水を貯留する調整池の整備を早期に行いたい。
③ 糸井地区への雨水幹線接続が都市計画にあり、それを目指して行うが、時間もかかる。水路のかさ上げなど暫定的な対応を検討中である。

◆総務常任委員会◆

ふるさと納税の推進 歳入確保方策の検討

7月12日

行政報告

太子町表彰条例施行規則の見直し案について

●主な質疑応答
問 見直しの経緯の詳細は。

答 まちづくり審議会から、在職基準年数15年というのはハードルが高いのではないかとの意見があり、担当課で近隣市町の状況も踏まえ調査し、今回基準を12年にした。

課題調査

委員が作成した平成25年度から平成28年度までの「税込の推移」「手数料」「滞納税額」の決算資料を基に協議し、固定資産税に係る

一年前のあの答弁

1年前の定例会での一般質問が、その後どのように反映されたかを追跡!

活字離れを防ぐ「読書通帳」導入の考えは!

住民に読書を親んでもらう取り組みのひとつとして、「読書通帳」は、図書館等で借りて読んだ本を記録に残すための通帳であり、子どもを中心に住民の読書への意欲を高める効果が期待されている。導入への考えは。



その後

使用目的を明確にする必要がある

読書通帳を導入する場合は、読書履歴保存や、読書のきっかけづくり等、導入する目的に応じたものにする必要がある。太子町立図書館では、従来からの対面本を薦める方法や借りた時のレシートを生かして、「読書通帳」の形式や配布方法等を検討していきたい。

他市町の状況を調査・検討した結果、費用対効果も少なく登録者の増加に大きな効果もないので、現時点では太子町としては作成しないことにした。将来的には図書館システム更新の際、読書通帳に代わるものとして読書記録機能を追加することを検討している。

●主な質疑応答

問 まちづくりの集いやまちづくり審議会でのような質疑応答があったのか。

答 まちづくりの集いでは、「住民の意見や思いを汲み取る仕組みや広報の充実を図って欲しい」「具体的な参画の方法や仕組みの整備をして欲しい」との意見があった。また、まちづくり審議会で

は、「住民が参画や協働をしないことによる罰則等の不利益は考えているのか」「条例を作っても実際に参画や協働のまちづくりへの体制を作ることが今後必要である」との意見があった。

行政報告

9月6日

課題調査

自治基本条例の制定に係るパブリックコメントの実施について
期間 (9月25日～10月24日)

課題調査

当局に出席要求し、太子町新行政改革大綱(第6次)に関する質問に対し回答があり、質疑応答を行った。

●主な質疑応答

ふるさと納税の推進
問 平成30年度4月～6月が昨年度と比較し件数や金額が増加している要因は。

答 ふるさと納税ポータルサイトの「さとふる」に「ふるさとチョイス」「ふるぽ」を加えた。寄付者への閲覧環境の拡大と制度への住民の関心の高まりによるものである。

問 委託料・送料・返礼品に係る町の負担割合は。
答 平成29年度実績で全体費用のうち、委託料は寄付額の13.7%、送料は寄付額の3.6%、返礼品は寄付額の35.9%である。

答 今年2月に所属長に提案を依頼し78案の整理して50案になった。

答 今年2月に所属長に提案を依頼し78案の整理して50案になった。今後はヒアリング策を経て10月に項目決定したい。

◆広報広聴常任委員会◆

議会だよりの充実へ 町民参加で、読まれる技を磨く

議会広報研究会が8月3日(金)午後、神戸市の兵庫県民会館で開催され、広報広聴常任委員会が参加した。グラフィックデザイナーの長岡光弘先生から広報紙の編集のポイントやテーマとし、6つの媒体特性を知ることや住民に分かりやすく情報訴求するための紙面づくりについて講義を受けた。その後、太子町をはじめ2市6町の議会広報クリニクでは、事例を基に具体的な改善点などを中心にアドバイスをいただいた。広報紙の「議会だより」は、町議会と町民をつなぐ大事なツール



議会広報研究会

福祉文教常任委員会

子育て環境の充実に向けて

7月11日

課題調査

①「子育て世代包括支援センター」の取り組みとして、妊娠・出産・子育てのワンストップ相談窓口の設置等の状況を担当課に確認した。

②「小学校の環境整備について」は、斑鳩小学校に行き、ブロック塀や遊具等の施設・備品、また小学校英語の現状を確認した。



斑鳩小学校視察

8月8日

課題調査

①「小学校の環境整備について」は、龍田・太田小学校に行き、施設・備品、また小学校英語の現状を確認した。

主な質疑応答

問 学校園での違法の疑いがあるブロック塀の対応は。

答 疑いのあるブロック塀は撤去済みである。

②「給食センターのあり方について」として、給食センター基本設計の提出等に関する質問を事前に担当課へ提出していたが、その回答が以前から進捗していなかった。

ため、8月27日に臨時で委員会を開催することにした。

8月27日

課題調査

「給食センターのあり方について」として、担当課から給食センター基本設計の提出について説明を受け、質疑応答をした。

主な質疑応答

問 今まで新庁舎や南総合センターの建設では、基本設計が出来た段階で委員にその配付があったが、今回はなぜプロジェクトでの説明だけなのか。

答 給食センターは庁舎等と違い、住民が来て直接使う施設ではなく、侵入者の問題もあり危機管理上、基本設計の段階では公表しないとの考えである。

9月4日

課題調査

「給食センターのあり方について」は、担当課から委員会に給食センター基本設計が提出された。ただし、給食センターが食品を扱う工場で危機管理を伴う建物である等、その取り扱いには十分注意することを併せて確認した。

付託案件審査

条例を改正する議案4件と特別会計決算の認定4件の審査を行った。

答 閣議決定はまだされていないと理解しており、今回の改正は5年前の子ども・子育て会議により、計画的に国との乖離をなくしていくという方向で決められたものである。

太子町地域包括支援センターの職員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

主な質疑応答

問 条例に「一の地域包括支援センターが担当する区域における第1号被保険者の数」とあるが、当町の規模は。

答 第1号被保険者は65歳以上の高齢者で、8月末現在で8,845人である。

国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定

主な質疑応答

問 国民健康保険税の収入額が、5、6年前から見ると約1億円減になっている要因は。

答 被保険者が75歳を迎え、後期高齢者医療に移ったことによる加入者減で、その調定額自体が減ったものである。

介護保険特別会計歳入歳出決算の認定

主な質疑応答

問 過去10年で最高額の実質収支額を計上して、歳入歳出も含め

後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定

主な質疑応答

問 29年度1人当たりの医療給付費は。

答 85万8,548円で平成29年度は県下で8番目に低い。

主な質疑応答

問 墓園手数料、墓園過年度手数料の収入未済額が不納欠損にならないような対応が必要であるが。

答 滞納者には電話や督促状等でコンタク

経済建設常任委員会

地域産業（中小企業）の振興で雇用増

7月10日

課題調査

行政視察先の選定については、先進地・成功事例も含め比較検討を行い、兵庫県内4市1町（宍粟市、篠山市、養父市、丹波市、神河町）を抽出した。

市に行政視察を行うことに決定した。

9月5日

課題調査

「空き家などの活用による良好な商業環境の構築」に向け、丹波市への行政視察の日程を、平成30年11月9日（金）午後1時30分からとし、丹波市への質問事項を9月28日（金）までに事務局へ提出することに決定した。

付託案件審査

特別会計決算の認定について、審査を行った。

下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定

主な質疑応答

問 下水道事業会計では多くの不納欠損を出しているが、下水道事業で不納欠損による回収不能見込み額はないか。

答 水道料金は債権管理条項に基づいて、平成15年度からの平成29年度までに不納欠損した分を私債権の放棄という形で報告した。下水道料金については公債権であるため毎年不納欠損しており、決算書に記載している。

水道事業会計決算の認定

主な質疑応答

問 水道管は、古い場所から更新をしていると思うが、何年ぐらいの計画か。

答 今後20年の計画を持って更新工事を行っているところであるが、それでもすべてを更新できるといふことではなく、長い年月がかかる。

問 工事請負業者の施工体制に対し管理の徹底はできているか。

答 定期的なパトロールを行い施工体制台帳の掲示の不備等が見受けられる場合は指摘をして是正させている。



太子町水道ビジョン・経営戦略

太子町! あれこれピックアップ♪

ピアノで恩返し

ピアニスト

市場 誠一氏

子どもの頃はひっこみじあんで、本読みで当てられると頭の中が真っ白になり何も言えなくなつたという市場さん。高校進学時は料理の世界が音楽が迷っていたさうですが、成り行きで普通科の太子高校に進学することになり、音楽大学を卒業後、演奏活動をしながら太子西中や太子東中でも教鞭をとっていました。ある時オーストラリア人ピアニストのイェルク・デームス氏の演奏に出会い強い感銘を受けその後師事し28歳の時にウィーンのフランツ・シューベルト音楽院へ留学。言葉の壁を乗り越え6年かかる課程をわずか2年で首席で卒業するという偉業を成し遂げました。

現在は太子町を拠点に音楽活動を行っています。母校太子高校とも関わりがあり、そこで「意外に高校生は冷めていない」と感じたさうです。若者はクラシックには興味を



ホームコンサート

示さないと思っていたところが心を込めた演奏はしつかりと伝わる事を教えてもらった反面、少しでも手を抜くとすぐに見透かされたといいます。

市場さんにとってのピアノとは何かとお聞きしたところ、ピアノを通して根気強さを身に着けたとおっしゃっていました。毎日コツコツと練習をすれば必ず身につく、それがやがて自信に繋がられると。それに太子町の人たちに励まされ叱咤激励を受けるのが本場にありがたいとおっしゃっていました。

たくさんの人前で演奏とおしゃべりが出来るようになった自分をあの頃の市場少年が見るとどう思う事でしょう。



市場 誠一氏

主な経歴

1974年太子町生まれ。
大阪音楽大学音楽学部ピアノ専攻卒業。同大学ピアノ専攻科修了。
ウィーンのフランツ・シューベルト音楽院に留学し、首席で卒業。
演奏家ディプロマ取得。
ポーランド国ヴァルソヴィア交響楽団、テレマン室内管弦楽団等と共演。

平成31年2月にあすかホール25周年記念夢色コンサート
平成31年3月のびすくなのはなコンサート

12月定例会予定

- ・ 11月26日(月)【第1日／提案説明】
- ・ 11月30日(金)【第2日／一般質問】
- ・ 12月 4日(火)【第3日／議案質疑】
- ・ 12月17日(月)【第4日／討論・採決】

議会傍聴に お越しく下さい!



◆お知らせ

12月定例会の予定は、左記のとおりですが、変更する場合がありますので、正式日程はホームページまたは議会事務局までお問い合わせ下さい。



編集後記

今号は、当町の平成29年度1年間の活動結果を財務面から検証する決算を中心に編集しました。

堀委員長を中心に委員一同、見やすい紙面構成に努め、町民に身近な事柄などを取り上げながら、親しみのある、読んでいただける広報紙づくりを目指して参ります。引き続きご愛読いただきますよう、よろしくお祈りします。
(藤澤元之介 記)

◆編集 広報広聴常任委員会

委員長 堀 卓史
副委員長 福井 輝昭
委員 橋本 恭子
藤澤 元之介
長谷川 正信

あなたの「声」を お聴かせください

議会だよりを読んでのご感想など
お聴かせください。

お問い合わせは 太子町議会事務局 まで